**（サンプル）**

**○○町地区防災計画**

**（防災マニュアル）**

**令和○年○月**

**○○町自治会自主防災組織**

※ 本サンプルは、過去の事例に基づき作成したものであり、必ずしも、これに縛られるものではありません。

本サンプルを参考とし、地区の状況等に応じ適宜作成してください。

**■あいさつ**

**令和○年○月、私達の地区防災計画を作成しました。これから訓練を重ね、いざという時に備えましょう。**

**自治会の理想は、「一人は皆のために、皆は一人のために」です。これからも安心、安全なまちづくりを目指して活動していきましょう。**

**○○町自治会自主防災組織　会長　○○　○○**

**＜目次＞**

**Ⅰ　大地震に対する活動の基本** 1

１　活動体制 2

（１）組織体制 2

（２）災害時、平常時の役割 3

**Ⅱ　大地震時の活動** 4

１　発災期の活動 5

（１）家庭の活動 5

（２）各班の活動（幹事・評議員の活動） 6

（３）地区対策本部の活動 7

２　被災生活期の活動 9

（１）ブロック対策本部の体制の充実 9

（２）幹事・評議員の体制の充実 10

（３）被災生活期の情報連絡体制 11

（４）ブロック対策本部の活動 12

（５）班の活動 13

３　復旧期の活動 14

**Ⅲ　洪水に対する活動の基本**

１　活動体制 15

**Ⅳ　日頃の備え** 16

１　家庭の備え 16

（１）住まい・備品の点検 16

（２）コミュニティづくりへの参加 20

２　自治組織等の備え 21

（１）防災備品等の計画的配備 21

（２）要配慮者の把握 22

（３）防災活動協力者の確保 22

（４）防災活動のプログラム 23

Ⅰ　大地震に対する活動の基本

**計画は（電気、電話、水道、ガスなど）ライフラインの停止を前提とし、以下の４つを基本とした活動を行います。**

**①　震度５弱以上の地震が発生した場合、対策本部を設置します（※１）。**

**②　大地震が起きたときは、自助（自分、家族で守る）を基本とします。**

**③　大地震が起きたときは、区、班、隣人の共助（お互いの助け合い）による活動を行います。**

**④　家族、自治会自主防災組織で大地震に備えた活動を行います。**

※１　さいたま市災害対策本部設置基準に合わせます。

**１　活動体制**

**（１）組織体制：発災時**

・震度５弱以上の地震が発生した場合、○○町は以下に示す活動体制をとります。

・○○町地区対策本部は、○○公民館に設置します。

・各班の安否確認の情報の集約や各班への情報を連絡する場所を定め、○○町地区対策本部（○○公民館）との連絡を行います。

災害時の組織体制

【災害活動体制】

**（２）災害時、平常時の役割**

※ 各地区の状況により編集してください。

○区（○○○○）

幹事・評議員

幹事・評議員

幹事・評議員

幹事・評議員

幹事・評議員

幹事・評議員

ブロック２（○○○○）

※集合場所：○○小学校

ブロック１（○○○○）

※集合場所：○○中学校

○区（○○○○）

○区（○○○○）○）

○区（○○○○）

○区（○○○○）○）

○区（○○○○）

【情報連絡体制】

**環境班員（**○○○○**）**

**食糧班員（**○○○○**）**

**総務班員（**○○○○**、**○○○○**、**○○○○**、**○○○○**）**

**避難誘導班員（**○○○○**）**

**情報班員（**○○○○**、**○○○○**）**

**救護班員（**○○○○**、**○○○○**）**

**消火班員（**○○○○**）**

**物資班員（**○○○○**）**

**地区対策本部（○○公民館）**

本部長（○○○○）

副本部長（○○○○、○○○○）

総務班長（○○○○）

情報班長（○○○○）

救護班長（○○○○）

消火班長（○○○○）

避難誘導班長（○○○○）

物資班長（○○○○、○○○○）

食糧班長（○○○○）

環境班長（○○○○）

防災アドバイザー（○○○○、○○○○）

派遣

・○○地区対策本部、各班の災害時の役割は以下のとおりです。

・日頃から災害に備えた取り組みを進めるために、○○地区対策本部、各班の平常時の役割を定め、防災活動を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **地区対策本部****及び各班** | **活動内容** |
| **災害時** | **平常時** |
| 地区対策本部 | 地区の情報把握／活動方針決定／避難所（○○小・中）との連携 | 自治会活動と防災活動（防災訓練等）の方針づくり |
| 総務班 | 本部各班との連絡調整 | 年間活動計画の推進／自治会の庶務及び経理／防災井戸の管理 |
| 情報班 | 地区の情報集約発信／避難所との情報伝達／市の情報の伝達 | 防災知識の普及啓発 |
| 救護班 | 被災者、負傷者、要配慮者の救援救護 | 要配慮者の把握と支援体制づくり／避難行動要支援者の個別避難支援プラン策定 |
| 消火班 | 初期消火活動／消防車の誘導／防犯も兼ねた安全パトロール | 消火訓練等の実施 |
| 避難誘導班 | 地区内の救助、避難誘導活動 | 危険箇所等の点検把握／住民状況把握 |
| 物資班 | 救援物資の受入、配布 | 防災備品の管理 |
| 食糧班 | 炊き出し／食糧・水の配布 | 行事の炊き出し |
| 環境班 | トイレ、ゴミの衛生管理 | トイレ・ゴミ集積所の点検 |

表　災害時と平常時の活動内容

災害時防災施設現況（参考例）

○○中(ブロック○対策本部)

（写真）

掲示板(地区内に○か所)

（写真）

（写真）

（写真）

（写真）

防災井戸(地区内に○か所)

○○会館(ブロック○対策本部)

地震直後は地区対策本部

○○小(ブロック○対策本部)

Ⅱ　大地震時の活動

※ 各地区の状況により編集してください。

巨大地震発生

■各家庭の活動：自身の安全の確保、火の始末

■各幹事・評議員の活動：近隣の安否確認、救出救護、初期消火

■対策本部・各班設置：地区の情報集約・情報連絡

**被災生活期：大地震発生２～３日目以降の活動**

**発災期：大地震発生１日目の活動**

■対策本部の活動：活動全体の把握、指示

■総務班の活動：本部各班との連絡・調整

■情報班の活動：情報把握、連絡

■救護班の活動：負傷者、要配慮者の救護

■消火班の活動：地区内の安全点検、確保

■避難誘導班の活動：救護が必要な住民を支援

■物資班の活動：備蓄品、救援物資の管理、配布

■食糧班の活動：炊き出し、水の配布

■環境班の活動：トイレ、ゴミ等の衛生管理

**復旧期：大地震発生４日目以降の活動**

■対策本部の活動の縮小・廃止、平常時の体制に移行

日頃からの備え

**家庭の備え**

**自治会自主防災組織等の備え**

■住まい、備品の点検、コミュニティづくりへの参加

■防災備品等の計画的配備、要配慮者の把握、防災活動プログラム

※各期の日数は目安であり、被害状況により延長して対処します。

**１　発災期の活動**

【日頃の備え】

**（１）家庭の活動**

●家具等の転倒防止

●窓ガラスの破損防止

●スリッパ、運動靴、ヘルメットなどの準備

●浴槽などに水の溜め置き

：チェックリスト（15頁）

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **自分と家族の身の安全の確保** |
|  |

＊机、テーブルの下や安全な場所に身を隠し、揺れがおさまるのを待ちます。

＊家族に声をかけ、安否を確認します。

　→けがをしないようスリッパ、靴を使用する

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **火元の確認、火災の初期消火**●住宅用火災警報機の設置●消火器、水バケツの設置●ブレーカー、水道、ガスの元栓の位置確認●風呂水等の溜め置きを |
|  |

＊揺れがおさまったら火元を確認します。

　→電気のブレーカーを切る。

　→ガス、水道の元栓を閉める。

＊火災が発生した場合は、大声で「火事だ!!」と叫び、周囲に知らせます。

＊消火器、水バケツ等で消火します。

＊炎が背の高さを超えるようなら、避難します。

●建物の耐震性の確保

　：チェックリスト（15頁）

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **安全を確認してから、建物、隣近所の状況を把握** |
|  |

＊建物の壁、屋根、柱などの破損を調べます。

＊隣近所に声をかけ、安否を確認します。

＊要配慮者、負傷者を安全な場所に誘導します。

■我が家の設備点検：設備のある場所を記入しておく。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **設備** | **部屋・場所** | **設備** | **部屋・場所** |
| 住宅用火災警報器 |  | ブレーカー |  |
| 消火器 |  | ガス元栓 |  |
| 水道元栓 |  |  |  |

**（２）各班の活動**

【日頃の備え】

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **初期消火の協力** |
|  |

●隣近所のあいさつで、顔見知りに

●要配慮者の把握と支援

＊協力して、発生した火災の消火を行います。

＊消火が困難な場合は、ただちに地区対策本部（○○自治会館）に連絡し、応援要請します。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **班の住民の安否を確認** |
|  |

＊班で集まり、住民の安否を確認します。

＊建物に閉じ込められた住民を救助します。

＊要配慮者の支援、負傷者の手当を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **班の活動体制づくり** |
|  |

＊評議員が班代表、前年度評議員が補佐となり、連絡係を決めます。

＊連絡係は、住民の安否情報をまとめます。

（様式―１）

＊全員で、要配慮者、負傷者の救護を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **安否情報を地区対策本部に連絡** |
|  |

＊連絡係は住民の安否情報を地区対策本部（○○自治会館）に連絡します。

■各班の体制：評議員が不在の場合は、在宅者で役割を分担する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **班代表** | 評議員 | **補佐** | 前年度評議員 |
| **連絡係** | 班代表、補佐が決める | **消火・救護** | 全員で実施 |

**火災が発生し、延焼の恐れがある場合**

**（３）地区対策本部の活動**

近隣の広域避難場所

**荒川彩湖公園、桜草公園、荒川総合運動公園**

さらに危険な場合、**広域避難場所**へ避難

集団で、**指定避難所○○（小・中学校高校・大学等）**へ避難

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ**【事前の備え】 | **地区対策本部の活動体制づくり**●地区対策本部の場所の確認●災害時の本部の配置の検討 |
|  |

＊地区対策本部担当の自主防災組織役員は、自治会館に参集します。

＊参集した役員で地区対策本部を設置します。

＊本部長は、活動全体を把握し指示する。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **総務班：本部各班との連絡調整** |
|  |

＊本部の総務を担当し、本部を運営します。

＊各班との連絡調整を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **情報班：第○ブロック（○○中）、第○ブロック（○○小）との伝達連携** |
|  |

＊災害情報の収集・伝達、広報活動を行います。

＊避難所との情報連絡を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **救護班：救護が必要な住民を支援** |
|  |

＊要配慮者の安全確保、救援を行います。

＊負傷者の救護、医療機関との連携を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **避難誘導班：住民の避難誘導** |
|  |

＊人員の確認、住民の避難誘導を行います。

＊指定避難所の設置協力を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **消火班：班、住民の消火活動の応援** |
|  |

＊消火応援の必要な班、住民の活動の消火応援を行います。

＊指定避難所の設置協力を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **物資班：防災備品の活用、管理** |
|  |

＊防災備品の活用、管理を行います。

＊救援物資等の調達、配布を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ**※ 各地区の状況により編集してください。 | **食糧班：食糧、飲料水の調達、配分** |
|  |

＊備蓄及び調達食糧、飲料水等の配分を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **環境班：トイレ、ゴミ等の衛生管理** |
|  |

＊ごみの集積場所の確保や管理指導、環境衛生指導を行います。

＊仮設トイレの設置、管理を行います。

＊ペットの指定場所の整備、管理を行います。

※ 各地区の状況により編集してください。

■地区対策本部体制：地区対策本部（○○町自治会館）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **本部長** | ○○○○ | **副本部長** | ○○○○、○○○○ |
| **各班担当** | **班長** | **班員** |
| **総務班** | ○○○○ | ○○○○、○○○○ |
| **情報班** | ○○○○ | ○○○○、○○○○ |
| **救護班** | ○○○○ | ○○○○、○○○○ |
| **消火班** | ○○○○ | ○○○○ |
| **避難誘導班** | ○○○○ | ○○○○ |
| **物資班** | ○○○○○○○○ | ○○○○、○○○○ |
| **食糧班** | ○○○○ | ○○○○ |
| **環境班** | ○○○○ | ○○○○ |
| **防災アドバイザー** | ○○○○、○○○○ |

※地区対策本部は上記の人員を配置しますが、発災当初は参集できた人員で体制をつくります。

※ 各地区の状況により編集してください。

**２　被災生活期の活動**

・○○小学校、○○中学校の避難所運営委員会が設置された場合は、各区を○個のブロックに分けた体制をつくり、避難所運営委員会と連携して活動を行います。

【事前の備え】

●避難所運営委員会との調整

**（１）ブロック対策本部の体制の充実**

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **ブロック対策本部の体制を整備** |
|  |

①ブロック（○～○区：自治会館）、②ブロック（○～○区：○○中学校）、③ブロック（○～○区：○○小学校）の各ブロックとの体制をつくります。①ブロックは②ブロックのサブ拠点として、情報連絡、物資配布等は②ブロックと連携して行います。①ブロックの自治会館は、両避難所を補完する施設としての利用を検討します。

■ブロックの活動体制：避難所運営委員会に参加（太字は○○町自治会員）

①ブロック対策本部(自治会館)

本部長：○○○○

副本部長：○○○○、○○○○

防災アドバイザー：○○○・○○○

総務班長：○○○○

班員：○○○○、○○○○

　　　○○○○、○○○○

情報班長：○○○○

班員：○○○○、○○○○

救護班長：○

班員：○○○、○○○○

　　　○○○○

消火班長：○○○○

班員：○○○○

食糧班長：○○○○

班員：○○○○　他

物資班長：○○○○、○○○○

班員：○○○○　他

避難誘導班長：○○○○

班員：○○○○　他

環境班長：○○○○

班員：○○○○

②ブロック：○○中学校避難所運営委員会

運営リーダー：○○○○（○○町自治会長）

副運営リーダー：○○○○

**（２）幹事・評議員の体制の充実**

※ 各地区の状況により編集してください。

物資班長：□□町自治会

班員：○○○○

環境班長：○○町自治会

班員：○○○○

食糧班長：○○町自治会

班員：○○○○

救護班長：△△町自治会

班員：○○○○

情報班長：○○○○

班員：○○○○

総務班長：○○町自治会

班員：○○○○

物資班長：□□町□丁目自治会

班員：○○○○

環境班長：○○ﾊｲﾑ△△自治会

班員：○○○○

食糧班長：△△町△丁目自治会

班員：○○○○、○○○○

救護班長：○○町○丁目自治会

班員：○○○○

情報班長：○○○○

班員：○○○○

総務班長：○○○○

班員：○○○○

運営リーダー：○○３丁目○○自治会長

副運営リーダー：○○３丁目△△自治会

③ブロック：○○小学校避難所運営委員会

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **各班の活動体制を整備** |
|  |

＊評議員は、幹事、相談員の助けを得て活動します。

＊評議員は、班員の協力者を求めます。

■被災生活期の連携体制

**（３）被災生活期の情報連絡体制**

情報連絡

【本部会議】

本部長・副本部長

各班長

情報班

救護班

消火班

物資班

【対策本部】

【各班】

【班会議】

評議員

幹事

本部スタッフ

班員

避難誘導班

相談員

総務班

食糧班

環境班

防災アドバイザー

・情報は各ブロックで集約し、ブロック１の運営リーダー（○○自治会長）に連絡します。

■ブロックの情報連絡体制

○区（幹事・評議員）

○区（幹事・評議員）

ブロック１（○○○○）

※集合場所：○○中学校

○区（幹事・評議員）

○区（幹事・評議員）

ブロック２（○○○○）

※集合場所：○○小学校

○区（幹事・評議員）

○区（幹事・評議員）

※ 各地区の状況により編集してください。

**（４）ブロック対策本部の活動**

・ブロック１は○○中学校避難所運営委員会、ブロック２は○○小学校避難所運営委員会の体制に基づき活動を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **本部長：状況を把握し活動を指示** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **総務班：本部各班との連絡調整** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **情報班：各班及び地区防災対策本部の情報把握と情報連絡** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **救護班：負傷者、要配慮者の救護** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **消火班：地域の安全活動** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **避難誘導班：救護が必要な住民を支援** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **物資班：備蓄品、救援物資を管理** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **食糧班：炊き出し、食糧・水の配布** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **環境班：トイレ、ゴミの衛生管理** |
|  |

**（５）班の活動**

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **班内の状況を把握し、お互いに協力して活動を行う** |
|  |

＊班長・補佐は、定期的に班会議を開催し、班内の状況を把握します。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **班及び地区対策本部の情報把握と情報連絡** |
|  |

＊連絡係は、班会議で把握した情報をブロック対策本部に伝えます。

＊ブロック対策本部の情報を班に連絡します。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **要配慮者の救護** |
|  |

＊負傷者、要配慮者を支援します。

＊手当てが必要な負傷者、要配慮者は、ブロック対策本部と連絡をとり、搬送など必要な措置を行います。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **地域の安全確保** |
|  |

＊通電火災を防止するために、家庭にブレーカーを切っておくことを徹底します。

＊地区内の防犯活動を行います。

＊ごみの集積場所を決め、管理を徹底します。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **備蓄品、救援物資の受取り・配布** |
|  |

＊自治会の備蓄品の配布や管理を行います。

＊避難所(ブロック対策本部)にくる救援物資を受け取り配付します。

**３　復旧期の活動**

・ライフライン（電気、ガス、水道等）の復旧の状況により、地区対策本部を廃止し、平常時の体制に移行します。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **救護班：負傷者、要配慮者の救護の状況に応じて活動を縮小** |
|  |

＊ライフラインの復旧に応じ、電話等の伝達手段を活用し、避難所の情報把握と、居住者への情報提供を継続します。

＊地区救護所の利用者の状況により、活動を縮小し、利用者がいなくなった段階で救護所を閉鎖します。

▼活動の縮小、地区救護所の閉鎖を対策本部に連絡する

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **情報班：情報把握と地域情報の提供を継続して実施** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **消火班：地域の安全活動を継続して実施** |
|  |

＊ライフラインの復旧に応じ、仮設トイレを撤去し、ごみ集積場所も通常の場所に移行します。

＊物資、食糧等が必要な住民がなくなった段階で活動停止を対策本部に連絡します。

＊防犯活動等を継続して実施し、対策本部廃止段階で、自治会の防災活動に移行します。

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **物資班・食糧班：援護が必要な居住者の状況により活動を縮小** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **環境班：トイレ、ゴミ施設の撤去** |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **対策本部：各班の活動状況を把握しブロック対策本部の廃止を決定** |
|  |

＊ライフラインの復旧、各班の活動状況を把握し、避難所運営委員会と調整し、本部長の判断で対策本部を廃止し、平常時体制に移行します。

Ⅲ　洪水に対する行動の基本

**１　活動体制**

Ⅳ　日頃の備え

**１　家庭の備え**

**（１）住まい・備品の点検**

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **住まいと家族の安全を確保** |
|  |

****

出典：さいたま市防災ガイドブック

****

出典：さいたま市防災ガイドブック

**■備品のチェックリスト**

大地震時には、電気、ガス、水道などのライフラインが止まることが考えられるので、備蓄品を準備しておきましょう。実施している対策は□に✔を入れて点検しましょう。

****

出典：さいたま市防災ガイドブック

****

出典：さいたま市防災ガイドブック

**（２）コミュニティづくりへの参加**

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **地域の行事などへの参加協力** |
|  |

・自治会組織等の以下の行事に参加、協力しましょう。

**■自治会組織等の行事予定**

|  |  |
| --- | --- |
| **時期・日程** | **行事等の内容** |
| ○月上旬○月下旬○月下旬 | ○○町○丁目防災訓練○○祭りラジオ体操 |
| ○月中旬 | ○○踊り |
| ○月上旬○月中旬 | さいたま市防災訓練敬老会 |
| ○○月上旬○○月中旬○○月下旬 | 運動会桜区避難所運営訓練○○地区自治会対抗運動会 |
| ○○月上旬 | ○○祭 |
| ○月中旬○月中旬 | 安否確認訓練演芸会 |
| その他年○回 | 資源回収 |

■Point

・高層住宅の行事、地域の行事を掲示板やニュースで居住者に知らせます。

**２　自治防災会等の備え**

※ 各地区の状況により編集してください。

・地区対策本部の平常時の活動として、以下の取組を行います。

**（１）防災備品等の計画的配備（対策本部）**

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **防災備品の配備状況の把握、管理** |
|  |

**■防災備品リスト**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **防災備品名** | **数量** | **備考（使用期限、注意事項等、購入記録・予定等）** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

令和○年○○月○○日現在

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **事業者の協力による備品等の把握****今後の課題****防災活動プログラムに掲載** |
|  |

・事業所アンケート等を行い、協力体制を整えます。

※（４）防災活動プログラム参照

**■大地震時に協力いただける事業所**

**（令和○年○○月事業所アンケートによる）**

|  |
| --- |
| **事業所名（協力内容）** |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

**（２）要配慮者の把握（対策本部：救護班）**

・福祉の見守り活動や行政からのデータ及び住民アンケート調査等により、要配慮者を把握し支援します。

※（４）防災活動プログラム参照

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **要配慮者リストの作成と支援者の確保** |
|  |

**■要配慮者と支援者リスト　※個別避難支援プランの活用**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **要配慮者名** | **住所・連絡方法****・必要な支援内容** | **支援者名** | **住所：連絡方法** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**（３）防災活動協力者の確保（対策本部：情報班）**

・住民アンケート調査等により、防災活動協力者を把握し、防災活動への参加をすすめます。

※（４）防災活動プログラム参照

|  |  |
| --- | --- |
| **ﾁｪｯｸ** | **防災活動協力者の災害時の活動への参加を** |
|  |

**■防災活動協力者リスト**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **協力者名** | **住所：連絡方法** | **専門・特技等** | **協力依頼** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**（４）防災活動のプログラム**

**１）毎年行う活動**

1. 防災訓練の実施（年○回）

・○○町自主防災訓練を行います。

・○○町の安否確認訓練を行います。

・さいたま市総合防災訓練に参加します。

②　要配慮者の状況把握

・福祉の見守り活動や高砂会の協力を得て、状況把握を行います。

・避難行動要支援者の支援方法を検討します。

・地域包括支援センターと連携して、要配慮者を把握します。

**２）中期的（４～５年）に行う活動**

①　防災備品等の計画的配備

・必要な防災備品等を検討します。

・更新が必要な備蓄品を検討します。

・配備計画を作成し、備蓄を実施します。

1. ○○町点検調査に基づく環境改善

・ブロック塀等の補強、生け垣化、ネットフェンス化を働きかけます。

・防災井戸の点検と保守を支援します。

・消火施設の点検と保守を支援します。

③　住民アンケート等の実施

・災害時支援が必要な住民を把握します。

・防災活動に協力できる専門家（医師、看護師、保育士、消防団員等）を把握します。

・要配慮者の支援が可能な住民を把握します。

④　事業所アンケート・商工会との協議等の実施

・平日日中の協力者を把握します。

・使用可能な資機材、場所等を把握します。

※ 各地区の状況により編集してください。